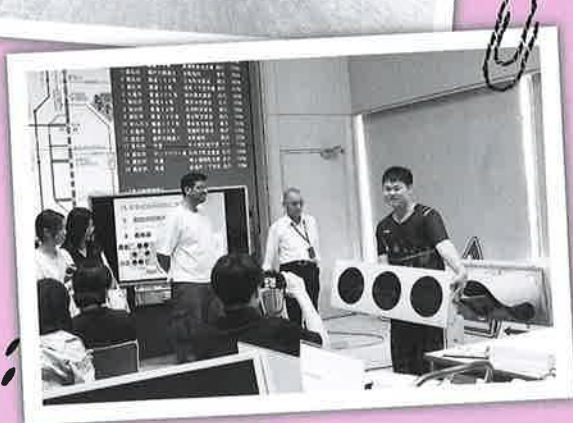


2025. 9

Takamatsu International Association News / TIA 新聞

TIA News the Voice

Vol.66



(公財)高松市国際交流協会では、今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供いたします。新たな発見、新たなつながりを目指して、更なる国際交流に努めてまいります。今後の協会事業に、ふるってご参加ください！



編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

当協会の HP は
こちらから⇒



CHECK!

第27回中学生訪中親善訪問団派遣事業

本事業は、当協会の海外国際交流事業の一環として、今年で27回目を迎えました。高松市内から選ばれた8名の中学生で構成され、高松市学校教育課の指導主事を団長に、高松市国際交流協会事務局員が引率しました。

高松市・南昌市友好都市提携35周年記念事業 日本茶と香川の魅力を南昌へ発信

2025年は、高松市と中国・南昌市が友好都市提携を結んで35周年の節目を迎えました。これを記念し、高松市国際交流協会では、南昌外事弁公室と協議を重ね、南昌友好会館にて「日本茶・県産品試飲試食会」を開催しました。香川県産品の魅力を広く伝えとともに、日本文化のひとつである茶道も紹介しました。事前研修会では、日本の伝統的な礼儀作法を学び、参加者は本番に臨みました。



芸術交流会で広がる友情の輪 箏曲・武道・落語・盆栽体操で文化を共有

南昌市第二十八中学校は市内有数の名門校で、今回の訪問では、学校側から温かい歓迎を受けました。恒例の「高松紹介プレゼンテーション」や「クイズ大会」に加え、「日本の学校部活動紹介」も行いました。

団員が演奏した箏曲『赤とんぼ』の動画は、中国の観客に深い共感を呼びました。この童謡は中国でも広く知られ、両国の人々に愛されています。また、剣道と薙刀の実演では、その技の違いや武士道精神性を紹介。続く落語『鬼の面』の実演には、会場から温かな拍手が送られました。

交流の最後には、団員と南昌の中学生が舞台上で「盆栽ダンス」を披露し、明るく楽しい舞台が実現しました。笑顔と拍手に包まれたフィナーレは、参加者全員にとって忘れられない思い出となりました。

6日間にわたる訪問交流は、多くの成果を残し、無事に幕を閉じました。この事業が今後も継続し、日中友好の使命を担う次世代が育つことを願ってやみません。



第58回さぬき高松まつり総おどり「国際交流おどり子連」

— 踊りでつながる、国境を越えた友情 —

令和7年8月14日(木)、高松市の夏を代表するイベント「第58回さぬき高松まつり」総おどりに、世界11か国・地域から集まった35名の外国人が「国際交流おどり子連」として参加しました。

毎年恒例となったこの取り組みは、国や地域の枠を越えて人々が一堂に会し、多様な文化が響き合う場として、多くの観客の注目を集めています。

■ 準備から本番までの交流

踊りのスタイルや表現方法は国によって異なりますが、共通しているのは「踊りが人々の心をつなぐ力」。今年の練習では、参加者同士が笑顔で教え合い、自然と会話や笑い声が飛び交いました。

■ 本番当日の熱気

本番当日、浴衣や法被を身にまとった参加者たちは、一つのチームとして息を合わせ、総おどりの列に加わりました。多国籍のメンバーが一体となって踊る姿に、沿道からは大きな拍手と歓声が送られました。

終了後には、「初めて日本の祭りに参加できてとても嬉しい」といった感想が寄せられました。初参加の方もリピーターの方も、踊りを通じて新しい仲間と出会い、心からの笑顔を見せていました。



令和7年度高松市、セント・ピーターズバーグ市高校生親善研修生派遣事業

8月4日から8月14日までの11日間、高松市の姉妹都市であるアメリカ、フロリダ州セント・ピーターズバーグ市へ、高松市の高校生3名、引率者1名を派遣しました。現地では、ホームステイをしながら、様々な貴重な体験をして有意義な時間を過ごしました。以下、各研修生の体験を通して感じたこと、学んだことを掲載しています。



香川誠陵高等学校2年 宇都宮 絢 『夢へつながる10日間』

セント・ピーターズバーグ市での10日間は、驚きと発見にあふれた忘れられない時間です。アメリカは私にとって初めての地でした。文化の違いに戸惑うこともありましたが、ホストファミリーや現地に出会った方々の温かさに支えられ、交流の楽しさに専念できたことが印象に残っています。10日間を振り返ると、自分の英語力の乏しさや日本の文化、地元である高松市についての知識不足を痛感する場面が多かったように思います。しかしこの経験は同時に、将来は留学したい、そして何より今回出会った方々ともっと自由に英語で会話できるようになりたい、という思いを一層強めることとなりました。セント・ピーターズバーグ市で得た出会いや学びは、私にとって最高の宝物です。この貴重な経験に心から感謝し、夢に向かって努力を重ねていきたいです。



香川県立高松高等学校1年 藤井 咲羽 『出会いと気づきの10日間』

私はこの10日間のホームステイで異文化に触れ、新しい発見をしました。中でも特に強く感じたのがコミュニケーションの持つ影響力です。アメリカでは新しい場所に行くたびに「調子はどう?」「アメリカを楽しんで」「良い一日を」とたくさんの人に話しかけられ、あたたかい気持ちになりました。アメリカの人は初対面でも友達のように話しかけ、自分の意見を伝えあいます。初めは少し戸惑うときもありましたが、私も積極的に話しかけ自分の考えを伝え、笑顔で答えてくれて自然と話が広がりました。そして、自分の思うセント・ピーターズバーグの街のオススメをたくさん教えてくれました。みな、自国に誇りを持っていることを実感し、多くの人が日本に興味を持ってくれていることも分かりました。何気ない会話を通じて国を越え、経験や気持ちを共有することができました。

積極的なコミュニケーションは国際交流をするうえで何よりも大切だと改めて学びました。再び機会があったときにはこの経験を活かせるよう、これからさらに英語や文化への理解を深めていきたいと思います。



香川県立高松高等学校1年 古市 隼翔 『学校と街で感じた自由な空気』

アメリカでのホームステイでは、食事や文化、学校の違いを身近に感じる事ができました。タコスやビスケット、バーガーなど日本ではあまり食べないものを食べ、ホストファミリーが「これ、食べてみて!」と笑顔で勧めてくれるのが嬉しかったです。文化体験では、ダリ美術館で作品を見たりガラス作りに挑戦したりして、自由に表現する楽しさを知りました。学校では、生徒が自分の意見をどんどん発表するスタイルで、友達同士のやり取りから考えを伝える大切さを学びました。遊園地では、知らない人同士が気軽に話している光景を見て面白く感じ、自分も自然にコミュニケーションを楽しむことができました。

こうした経験を通して、異なる文化や考え方に触れる喜びを実感し、もっと英語を学びたいと思いました。

国際交流こどもスクール😊

楽しく身近に感じられる国際交流・異文化交流の場を提供する「国際交流こどもスクール」を開催しています。様々な体験を通じて、世界のことを楽しく学ぶ内容です。

せかいのあそび&クラフト教室【韓国編】

日時：令和7年7月27日(日) 14:00-16:00

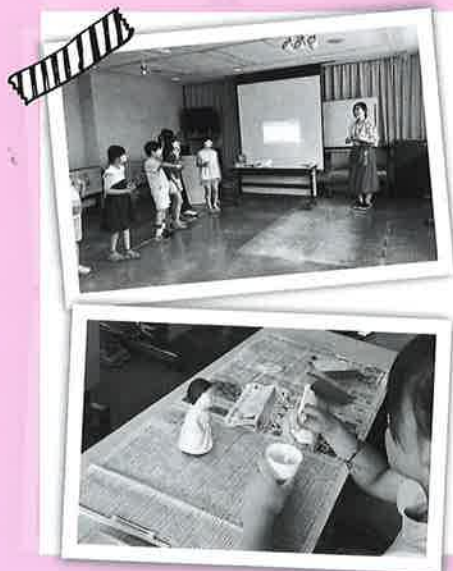
場所：アイパル香川 第3会議室

講師：香川県国際交流員 ユン ジュン

香川県国際交流員をしている韓国出身のユンさんをお招きして、韓国の有名な場所や美味しい食べものを紹介していただきました。特に印象的だったのは、韓国の家庭には冷蔵庫が2個あって、そのうちの一つはキムチ専用のものを置いていることです。参加していたこどもたちは、日本とは違う文化に興味深く話を聞いていました。

アクティビティでは、韓国の伝統遊びである「ビソクチギ」をしました。専用の板を体の色々なパーツに乗せて、向かい側の床に置いた板にうまく当てたら勝ちというゲームです。想像以上にこどもたちは上手に板に当てていました。そのあと、韓国の伝統的な紙、韓紙(はんじ)を使った人形作りをしました。水のりをたっぷりつけて貼り付けるのは少し難しそうでしたが、韓服を着たかわいい人形が出来上がりました。

最後に、韓国の伝統菓子である「ヤッカ」とゆず茶サイダーを味わってもらうなど、韓国のことをたくさん学び、体験できた盛りだくさんな内容のイベントとなりました。



令和7年度国際交流支援事業「コミュニティで国際交流しませんか」前期活動報告



【アメリカを知って作って遊ぼう】

日時：令和7年7月30日(水) 10:00-11:30

場所：高松市古高松南コミュニティセンター

講師：ジョー・マコーリ（アメリカ出身）

高松市古高松南コミュニティセンターを訪問し、『アメリカを知って作って遊ぼう』を開催しました。

講師のジョー・マコーリさんが、出身地であるアメリカ、ペンシルベニア州サスケハナについて、またアメリカの小学校について紹介してくださり、色々なことを「知り」ました。

英語の動物の鳴き声や、間違いやすい和製英語をクイズ形式で学んだり、ビンゴを楽しんだりしました。

「作る」では、「Build an animal」という動物に色を自由に塗ってパーツごとに切って組み立てるクラフトをしたり「遊ぶ」ではHot potato gameというアメリカの遊び(椅子取りゲームに似た遊び)を体験し、みんなで楽しくアメリカについて学ぶことができました。



【タンザニアワークショップ -タンザニアを探検してみよう-】

日時：令和7年8月8日(金) 10:00-12:00

場所：高松市川東コミュニティセンター

講師：西岡 孝朗（日本／タンザニア）

高松市川東コミュニティセンターを訪問し、『タンザニアワークショップ -タンザニアを探検してみよう-』を開催しました。

講師の西岡 孝朗さんが、タンザニアの地理や人口などの基本的な情報、広大な自然(国立公園や世界遺産など)について、多様な民族や食文化などを写真や動画で説明していただきました。

タンザニアで話されているスワヒリ語もみんなで学びました、あいさつや自己紹介など基本的なスワヒリ語をみんなで話したり、タンザニアのアート、「ティンガティンガ」の色塗り体験をしました。動物を思い思いの色に塗って楽しんだりしました。

タンザニアの自然や興味深い文化について知ることができ、有意義な時間をみんなで共有することができました。



第20回小学生英語暗唱大会



今年度の小学生英語暗唱大会は、令和7年8月24日(日)に開催しました。低学年は23名、高学年は22名が参加し、それぞれの暗唱文を発表しました。低学年の暗唱文は、自己紹介ができるようになることを目標にした文で、自分の身の回りのことを中心に発表し、審査員をはじめ観客の皆様も興味深く聞いていました。高学年の暗唱文は、瀬戸内国際芸術祭2025がテーマの文で、どの島・地域に行きたいか、その理由の部分を自由に英作文して発表しました。小学生には難易度の高い英文でしたが、どの児童も英語らしいリズムと発音で聞き取りやすく、審査員の方々も感銘を受けていました。たくさんの観客の方たちの前で発表することはとても緊張することですが、最後まで堂々と発表していました。

今後も子どもたちにとって、この大会が英語で表現することへの自信や成長につながるきっかけとなることを願っています。



Kid's 国際理解出前事業

今年度5～7月にかけて、計4回香川県国際交流員の方々を市内の保育園や幼稚園に派遣し、園児たちと交流しました。

こぶし中央保育園(5月28日)

アメリカ出身のチャンヤン・パークさんが、自身の出身国について写真や体験談を交えながら紹介しました。園児たちは驚きや興味を示しながら積極的に参加し、会場は終始笑顔であふれました。「声を出して楽しんでいた」「内容に興味を持って聞いていた」などの感想が園側から寄せられました。

高松市立一宮幼稚園(6月11日)

園児たちの関心は高く、「外国のことをもっと知りたい」との声もありました。アメリカ出身のチャンヤン・パークさんはシンプル写真やイラストを活用し、わかりやすく説明。子どもたちや先生からの質問にも丁寧に答え、明るく和やかな雰囲気の中で交流が進みました。

カナン保育園(6月19日)

イギリス出身のコリーン・マキーンさんが訪問。写真や動画、ゲームを交えたプログラムで、子どもたちは楽しみながら外国の文化に触れました。先生方からも「外国の文化に関心を持つきっかけになった」との声があり、学びと楽しさが両立した時間となりました。

高松市立田村保育所(7月10日)

中国出身の呉・雪敏さんが訪問。歌やゲームを通して、同じテーマでも国によって見方や表現の違いがあることを紹介しました。特に輪投げクイズや景品付きゲームは園児たちに大好評で、笑顔いっぱいの交流となりました。園側からは「興味を持って参加していた」「集中して取り組んでいた」「いろいろな国の文化を知ることができて楽しかった」との感想が寄せられました。



第35回さぬき探訪



第35回さぬき探訪は、穴吹ビジネスカレッジと共催で「香川県警察本部、香川県庁東館、香川県漆芸研究所」を訪問しました。世界9か国・地域から来た22名の在住外国人の方々が参加しました。

最初に訪問した香川県警察本部では、交通管制センターや通信指令室等を見学して、その仕組みや役割について理解を深めることができました。また、警察官の制服や防弾チョッキなども触らせてもらえました。香川県庁東館では、国の重要文化財である建物として紹介し、特徴的な構造や館内にあるアート作品を鑑賞したりしました。最後に香川県漆芸研究所を訪問し、美しい漆芸作品を鑑賞したり、実際に作業しているところを見学したりしました。また、特殊な彫刻刀で模様を彫らせてもらい、体験した参加者は「難しい!」と声をあげていました。

今後も、在住外国人の方にさぬきの魅力を知っていただけるよう、新しい企画を考えていきたいと思います。

はじめてのにほんご・日本語会話クラブ

協会では、日本語を初めて学ぶ方を対象とした「はじめてのにほんご」、日本人ボランティアとの日常会話を通じて楽しく日本語が学べる、「日本語会話クラブ」を日曜日に開催しています。

「はじめてのにほんご」では、日本語講師の指導のもと日常生活や仕事で必要になる基本的な日本語を楽しく学んでいます。

「日本語会話クラブ」では学習者、ボランティアのみなさんが楽しく会話をしながら日本語会話を学んでいます。季節に合わせたイベントを随時開催しています。7月には七夕ワークショップを開催し、おりがみで七夕飾りを作ったり、自分の叶えたい夢や目標など、日本語や自国の言葉で短冊に書いて飾りました。日本文化をみんなで楽しく体験しました。

自分に合った日本語学習を探しに、是非お気軽にご参加ください!
※それぞれのスケジュールは当協会のウェブサイトをご確認ください



Information

TIAの今後の主な事業予定

2025年	
9月4日 ～17日	トール市親善研修生派遣事業
10月19日	第36回さぬき探訪 & みんなの防災5コラボ企画「アートと防災」
10月26日	ーコミュニティで国際交流しませんかー 高松市林コミュニティセンター
11月30日	国際交流こどもスクール せかいのクラフト教室【トルコ編】
12月14日	第9回国際交流スポーツ大会
12月21日	国際交流こどもスクール せかいのクラフト教室【インドネシア編】
2026年	
1月19日	高松市姉妹友好都市派遣親善研修生報告会
2月頃	多文化共生イベント「一緒に暮らすこと⑨」 国際結婚から多文化共生を知ろう(仮題)
3月頃	第37回さぬき探訪 ーコミュニティで国際交流しませんかー 高松市浅野コミュニティセンター

* 詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内しますので是非ご参加下さい。

当協会では寄付金を募っています！

当協会は、様々な国際交流事業を推進しています。今後も、市民のみならず身近で有意義な国際交流活動を提供し続け、さらに発展させていくために寄付金を募っています。私たちの活動に御賛同いただける方はぜひお問い合わせください。
※所得税等の控除にご利用いただけます。

国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録をお願いします。申込用紙は協会窓口にて、ホームページからもダウンロードできます。

LINE登録で、イベント情報等を受信！



(日本語)



(English)

参加費無料

毎週日曜日 アイパル香川3階
【スケジュールは協会ウェブサイトをご確認ください】

◆はじめてのにほんご 10:00-12:00

※事前申込要

日本語を初めて勉強する人を対象とした、日本語講師による授業形式のクラスです。

◆日本語会話クラブ 13:00-16:00

※事前申込不要

ボランティアのみなさんと日本語で楽しく日常会話しながら日本語を学びます。

国際交流団体等への助成金制度のお知らせ

当協会では国際交流団体等が国際交流を目的とする事業に対し、事業費の助成を行っています。

【助成限度額】 最大5万円、事業費の3分の1

前年度、当協会が助成金を交付した団体について御紹介します。

【団体名】香川日仏協会

【事業名】香川日仏協会設立40周年記念事業

ボジョレー・ヌーヴォー 2024

第40回「フランスを知る～香川の中のフランス～」

〈助成金を得たことによる効果〉

香川日仏協会の活動を紹介すると共に、フランスの生活や文化を知る展示やワークショップを開催し、県民や市民に日仏協会の今と未来及び交流継続の大切さを伝えることができました。特に、トール市から副市長が参加してくださったことは、会員にとっても参加して下さった人々にとっても、大変意義あることでした。このことがきっかけとなり、姉妹都市への関心が更に高まったのではないかと実感しています。これからも国際交流に尽力し、更に県民、市民のグローバル意識の向上に貢献して参ります。



【団体名】香川日韓交流協会

【事業名】やさしい韓国料理

〈助成金を得たことによる効果〉

韓国料理を実習体験し、理解を深めました。

また、韓国と日本に調理法の違いなど興味深く、交流を行いました。



編集後記



4月に就任以来、さぬき探訪から始まり、高校生親善研修生と共にセント・ピーターズバーグ市訪問、さらには、さぬき高松まつり参加、小学生英語暗唱大会等々、協会主催の各種行事が、あっという間に過ぎ去りましたが、参加者の笑顔を見る度に、「世界に開かれた都市高松」を支える我々の活動が、高松に無くてはならないものになっていると、あらためて実感しました。

はじめまして。どうぞよろしくお願いいたします。 K.A



TAKAMATSU INTERNATIONAL ASSOCIATION

公益財団法人高松市国際交流協会

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目11番63号 アイパル香川内
TEL 087-837-6003 FAX 087-837-6005

IPAL KAGAWA, 11-63 Ban-cho 1-chome Takamatsu, Kagawa

E-mail : tia@kgw.enjoy.ne.jp

ホームページアドレス <http://tia-takamatsu.jp>